

モグモグ通信

第24回学術大会大会長挨拶

事務局 〒501-0296

岐阜県瑞穂市穂積1851番地

朝日大学歯学部障害者歯科内

Fax 058-329-1465

✉ gifu-psd.admi@gpsd.sakura.ne.jp

小児期からの口腔管理

第24回岐阜県摂食嚥下障害研究会岐阜・西濃大会

大会長 長谷川信乃

朝日大学歯学部 嘱託職員（歯科医師）



昨年 11月に可児市において 5年ぶりの学術講演会大会が開催され、多くの出席者もあり盛会裏にて終えることができました。本年の学術講演会大会は、11月23日（祝）に瑞穂市の朝日大学にて開催いたします。

現在、高齢化社会から高齢社会を経て超高齢社会となり、加齢に伴う口腔機能低下が問題となり歯科においては主に摂食嚥下障害が話題の中心となっています。加齢による機能低下を軽減するにはそれまでに得た口腔機能をより長期間維持することが重要であり、その対応が種々行われてきています。しかしより高い口腔機能を獲得するには小児期における対応が重要であるは言うを待ちません。そこで、本年度は愛知県総合医療療育センター歯科医長である加藤篤先生にお願いをして、障害を有する小児の口腔管理についての講演をして頂くことにいたしました。加藤先生は日本障害者歯科学会の学術委員会理事もされており、これからの障害者歯科界を牽引していかれる先生です。今回は摂食嚥下障害だけでなく幅広い視野での講演をされることを期待しております。

その他、具体的な内容については今後実行員会において検討していきます。第24回岐阜県摂食嚥下障害研究会学術講演会により多く参加していただけるように進めてまいりますので宜しくお願いします。

【記】

第24回岐阜県摂食嚥下障害研究会学術講演会大会

テーマ：障害を有する小児の口腔管理

日時：令和6年11月23日（祝）

場所：朝日大学

講師：加藤 篤先生(愛知県総合療育医療センター歯科医長)



小児領域研修会参加レポート

「講演『いのちの理由～コウノドリの現場から、あなたへ～』を聴いて」

美濃加茂市児童発達支援センター カナリヤの家
言語訓練指導員 山田 雅代

コロナ明け、4年ぶりに対面で開催された小児領域研究会に参加し、岐阜県総合医療センター新生児内科医長寺澤大祐先生のお話を聴きました。

先生が医師を目指した理由やNICUで関わるお子さんや保護者との関係の中での気づき、人が学び続けることの理由…。限られた時間の中、人と関わるために大切にしなければならないことをたくさん伺うことができました。

NICUで過ごす子どもさんは、誕生してから一日一日が奇跡の連続…。想像もつかないような大変な毎日を過ごす様子は、重苦しくつらい内容でした。しかし、先生の明るい語り口やスタッフの方々の思いを知ること、講演を聴き終わると前向きな気持ちになっていました。

日々、治療を必要とする子どもさんとそのご家族と向き合う中で、先生が医師を目指した動機である、「障がい直す」という思いが、自分よりであることや、日々生活するということは、人と人が「支えられる側と支える側」という対極的な関係性でなく、「支えられる側と支え合う関係」という対等な関係性の中にあることということに気づかれたという話を聴き、自分の療育が、「支える側」、支援者側の「支援をしてあげなくては…」という、対極的な関係性による療育になってはいないだろうかと、振り返ることができました。

嚥下研究会の新たなスタートに対面で寺澤先生のお話を伺えたことで、子どもさんやそのご家族と関わる場面だけでなく、一人の人間として大切にしなければならないことをいろいろな視点で学ばせていただきました。「生きることは、平凡な奇跡の連続」、その奇跡の日々を大切にしながら療育をしていきたいと思いました。



成人領域研修会参加レポート

言語聴覚士 山下夏希

今回事例報告会に参加させていただき、とても今後の参考になりました。自分の考えだけでは思いつかない方法なども知れて良かったです。皆様の患者様への関わり方やより良い医療を行うため模索していく姿勢などを知れて、すごく自分の刺激となりました。

炭酸とろみにより看取りが解除となった事例では、好きなものを食べる、飲む事の大切さを学ばせていただきました。私が担当した患者様にもお酒が好きな方はたくさんいました。病院ではなかなか希望を通すことが難しいですが、ノンアルコールビールで本人の希望に少しでも寄り添い周りのスタッフの協力により食べる、飲む楽しみを取り戻せた事がとても印象に残りました。

左視床出血の方が回復期入院中にコロナになり嚥下機能低下を認めた症例では、実際私の患者様も同様に嚥下機能低下に陥り思うようにリハビリが実施できない現状がありました。STとしては口腔ケアや発声発語器官運動を行います、それ以外にも他職種の協力が必要で、そのためには情報共有やケアへの介入方法など一緒に行う大切さを改めて感じることができました。

コロナ感染により心原性脳塞栓症者の在宅摂食嚥下リハビリテーションが一時中断した事例では、一定期間空くと口腔内の清潔さが保てないのは病院でもあり、本人または家族、スタッフの協力が重要である事を改めて感じました。また内服などの副作用を把握して食事に関係しているのを知り薬剤師さんに相談する事も大切であると思いました。そしてお楽しみゼリーを1個でも安全に食べられるよう、姿勢やスプーンを工夫して提供する事は今後私も考慮していく事であり凄く印象に残りました。

新型コロナ感染後の摂食嚥下障害患者の現状と課題の事例では、入院患者様に先行期問題の方は今までにもたくさんおりどうしたら食事を食べていただけるかととても難しいなと思っていました。シリンジでの摂取方法を知ることができましたし、それだけではなく患者様との信頼関係を構築する大切さを学びました。またリハビリの重要さも改めて感じることができました。

私も実際にコロナ患者様を担当させていただく機会が多かったのですが、食事の意欲低下が著明にあり、拒否が出てしまい介入していくのが難しい状態でした。その中でSTとしてどうしていけばいいのか悩む事がありましたが、今回の事例報告で学んだ事や最後に玄先生の言われた、最後まで諦めない！という言葉をお忘れずに今後も患者様と関わっていきたいと思いました。



成人領域事例報告会を終えて

コロナによる休止を挟んで久々の事例検討会を開催し、36名が参加してくださいました。

今回は、「COVID-19と摂食嚥下障害支援の取り組み」というテーマで4名の方に事例報告をいただきました。

この他、企業より「感染症と栄養管理」について、当会代表より「摂食嚥下障害者の事例報告のポイント」について講義をいただきました。

今後も多職種での意見交換を通して、学びの機会を作っていきたいと思います。

成人担当副代表 松井 司【福】下呂福祉会 摂食・嚥下障害看護認定看護師】

事例検討会のご案内

岐阜県嚥下障害研究会定例小児・成人事例検討会のご案内

研究会代表 玄 景華（朝日大学）

現在、タイトルに記載しました定例の事例検討会が、朝日大学医科歯科医療センターにて今年 4 月から開始されました。それまでは朝日大学摂食嚥下障害研究会での症例検討会として開催していました。各月（8 月のみ休会）開催で令和 6 年 3 月までに実に 197 回開催しました。平成 18 年から学内での摂食嚥下リハビリテーションに関する研修として運営していましたが、令和 5 年 4 月より当研究会事務局が朝日大学内に移管されたことを受けて、朝日大学の研究会も岐阜県嚥下障害研究会に移管することになりました。原則、第 3 木曜日の午後 6 時から朝日大学医科歯科医療センター会議室にて開催しており、小児領域および成人領域の事例検討会になっています。検討会の特徴としては摂食嚥下障害への診断・評価を中心にその対応法について学ぶことになります。

申し込みや詳細については、岐阜県嚥下障害研究会ホームページより閲覧していただければ幸いです。毎回の事例については月初めにホームページに掲載しますので、興味のある方は申し込んでください。参加費や特別なノルマはなく、自由に参加することができます。事前に参加者を把握するために、当研究会の会員登録していただき、初回の参加のみ事例検討会事務局にメールで申し込んでください。

メールアドレス: enge-ken@dent.asahi-u.ac.jp

2024 年度 岐阜県嚥下障害研究会 定例小児・成人事例検討会
(旧朝日大学摂食嚥下障害研究会)

—記—

開催予定：原則は第 3 木曜日の午後 6 時から（1 時間半程度を予定）

会 場：朝日大学医科歯科医療センター会議室（2 階）

内 容：小児、高齢者の摂食嚥下障害患者の症例検討会（各 1 例ずつ）論文抄読会、情報交換および相談など

参加費：無料

代表：玄 景華（朝日大学教授）

第 1 回：2024 年 4 月 18 日（木）通算 198 回
第 2 回：2024 年 5 月 16 日（木）通算 199 回
第 3 回：2024 年 6 月 20 日（木）通算 200 回
第 4 回：2024 年 7 月 18 日（木）通算 201 回
休 会：2024 年 8 月
第 5 回：2024 年 9 月 19 日（木）通算 202 回
第 6 回：2024 年 10 月 17 日（木）通算 203 回
第 7 回：2024 年 11 月 21 日（木）通算 204 回



事務局よりお知らせ

年会費は無料です。
過去に年会費を支払って会員になられた方も、改めてホームページから登録をお願いします。県内だけでなく、県外からの入会も歓迎します。入会はホームページからお願いします。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/3b746277789060>

事務局：安田順一



編集後記

昨日の仕事帰りにふと空を見上げると、「赤すぎる夕焼け」が目に残りました。なんだか不気味な感じの夕焼けでした。雨の前、台風の前で空気が水蒸気が多いときにみられるそうです！

案の定今日は朝からどしゃ降りの雨でした。
今夏も酷暑となりそうです、体調等皆さまどうぞご自愛ください！
通信担当S.K